

miratap

洗面化粧台

プレーンVアップライト 開き扉タイプ

組立設置説明書 02-PLV03S-05

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



ミラーボックスや洗面キャビネットの据付は、壁面の木枠の位置や強度が十分であることを確認して設置説明書通り正しく行ってください。



浴室など高温多湿な場所や、水に浸かる可能性がある床面には設置しないでください。
キャビネットの劣化、電気用品を使用する場合は感電のおそれがあります。



直射日光やストーブ、ヒーターなどの熱を発生するものの近くに設置しないでください。
変色や変形、火災をおこすおそれがあります。



電気工事・給排水工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が行ってください。
火災・感電・漏水の原因になることがあります。



組込まれる電気製品・水栓などについては、各説明書および本体の表示事項を守り、正しく設置してください。
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



給水給湯管の接続時に湯水を逆に配管しないでください。
火傷やケガをするおそれがあります。



横引管が逆勾配にならないように取付けてください。
排水能力が悪くなります。



シャワーホースが水受けトレー内にうまく納まるか、数回引出して確認してください。
水漏れ、拡大損害の原因となります。



水道工事後は必ず、給水給湯を行い、配管接続部および給排水各部の水漏れがないことを確認してください。
水漏れ、拡大損害の原因となります。



凍結のおそれがある地域では、必ず凍結防止工事を行ってください。
配管が凍結破壊し、家財に損害を与えるおそれがあります。



組立設置完了後は、扉・引出しのがたつきやゆるみのないことを必ず確認してください。
落下し、ケガをするおそれがあります。



水道工事などは貴都市の条例に基づいて行ってください。



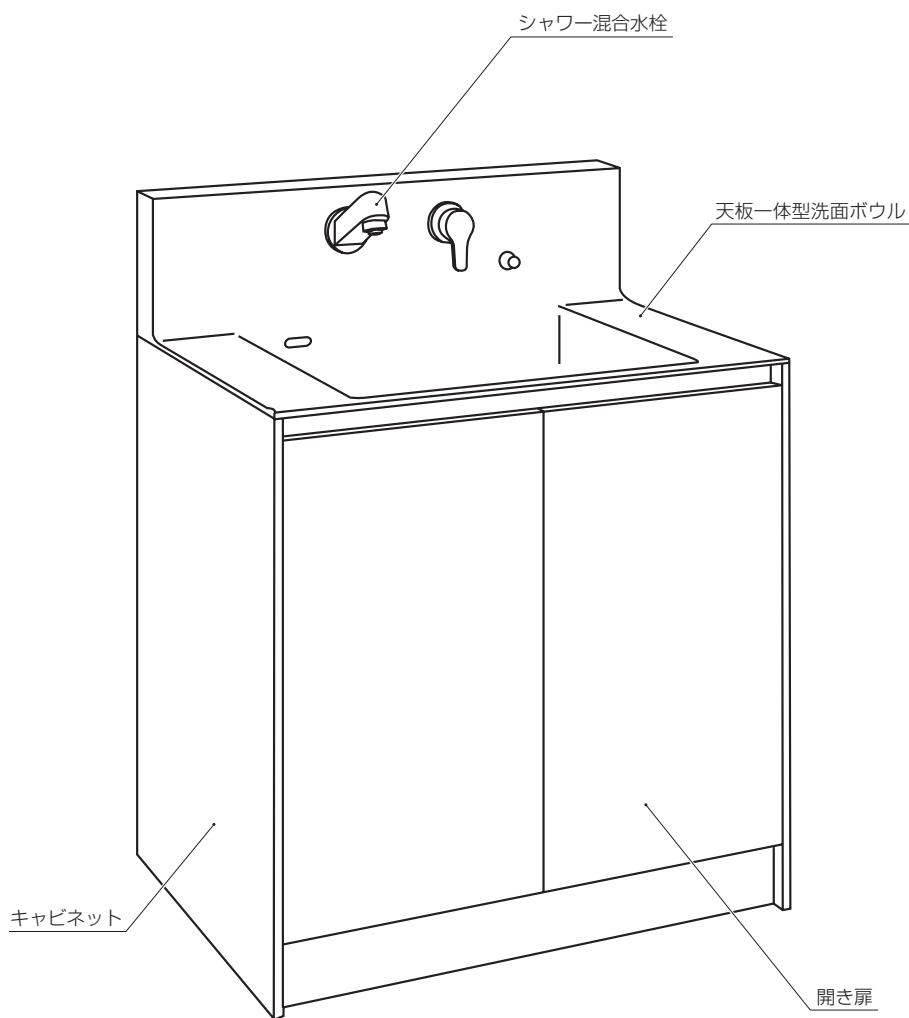
組立・調整時には必ず作業用手袋を着用してください。
ケガをするおそれがあります。



排水器具・排水管の取付け、および給排水管の接続部分のシールは確実に行ってください。

1 各部の名称

◎プレーンVアップライト洗面 開き扉タイプ



2 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。
また、商品の品質確保のため、搬入は必ず2人以上で手運びにて行ってください。
※ 車上渡しとなります。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、梱包の段ボールなどで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上がりが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
- 窓枠や建具の位置および寸法
- 取付用下地の位置および寸法（桟木 45mm×100mm以上の強度のある硬い木材または12mm以上の合板）
- 必要な給水給湯管・排水管・電気配線の位置および接続方法

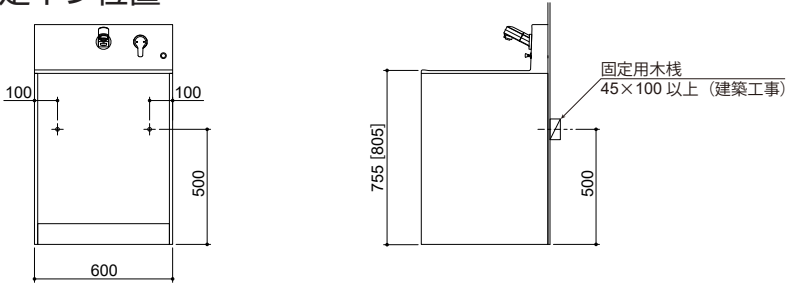


キャビネット・ミラーなどを取付ける取付用下地（桟木 45mm×100mm以上または12mm以上の合板）が指定どおりを使用されていることを確認してから取付けてください。
（取付用桟木に十分なネジ保持力がないと、使用中に落下し、ケガをするおそれがあります）

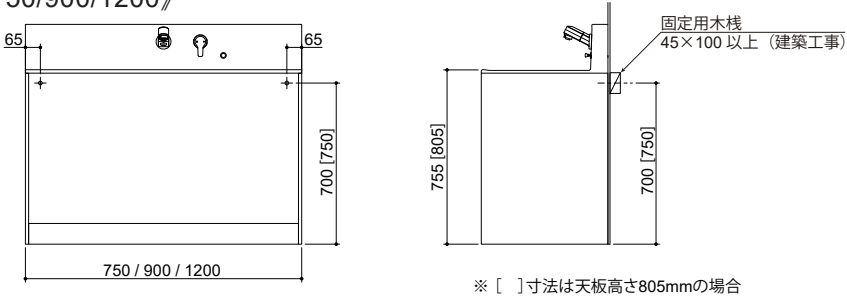
3 設置手順

1. 壁固定ネジ位置

《W600》



《W750/900/1200》



※ [] 寸法は天板高さ805mmの場合



- 必ずキリなどで、下穴を開けてからネジ固定をしてください。
- 壁面がコンクリート、タイルなどの場合、固定用ネジ径に適合した市販のプラグを使用してください。
- 壁裏面に木棧等固定下地が無い場合、壁面前に木棧（厚さ 45mm 以上）を取り付けるか、12mm 以上の合板を設けてください。

2. キャビネットの取付け

① 配管・配線の取出し穴加工

※ キャビネットの底板点検口または背板に、必要に応じた配管・配線の取出し穴を開けてください。

② 本体の壁固定

※ キャビネットの水平レベルを確認して、壁面へ固定してください。

③ 水栓金具の取付け

※ 水栓金具に付属の説明書どおり、正しく取付けてください。

3. 排水器具の取付け

① 排水器具の取付け

② 各種機器の取付け

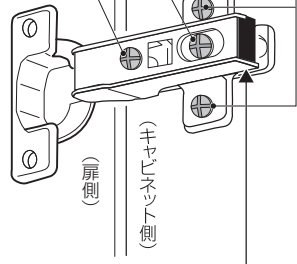
※ 各種機器に付属の説明書どおりに、正しく取付けてください。

4 設置後の調整・確認

《扉丁番の調整》

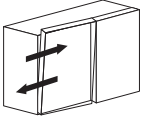
微調整が必要な場合は、丁番のネジ①②③をまわして調整してください。

① 左右調整用 ② 前後調整用 ③ 上下調整用



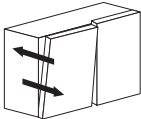
このレバーには触らないでください。
扉が外れるおそれがあります。

●左右調整（扉の目地をそろえる）



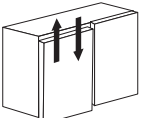
①のネジを右にまわすと外方向に、左にまわすと内方向に動きます。

●前後調整（扉の前後の傾きを直す）



②のネジをゆるめ、扉の前後調整をします。調整後、②のネジは固く締め付けます。

●上下調整（扉の上下の片寄りを直す）



③のネジをゆるめて、扉の上下調整をしてください。調整後ネジを締めつけてください。



- ①②③以外のネジは緩めないでください。
- 調整後は②③のネジをしっかり固定してください。

《設置後の確認》

● 設置状況の再確認

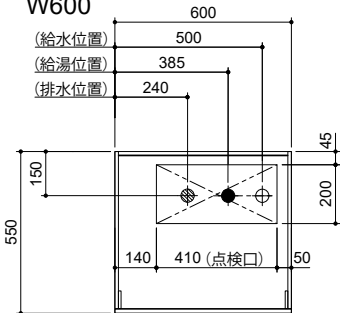
- 扉が確実に取付けられていることを確認してください。
- 水栓金具・排水器具が、確実に取付けられていることを確認してください。
- 必ずボウルと排水器具の接合部、および給排水接続部の水漏れ検査を行ってください。

● 設置後のクリーニング

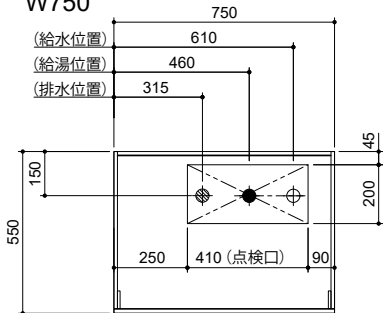
- キャビネットや扉のホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

5 給排水位置

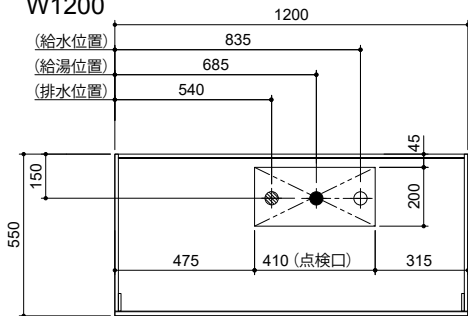
W600



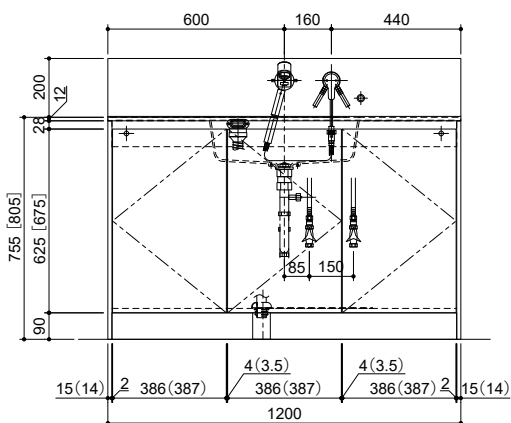
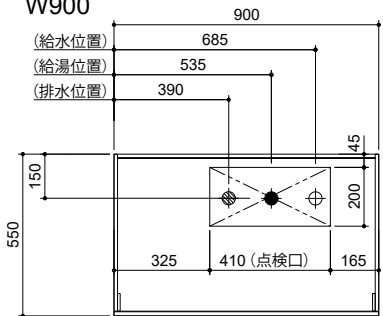
W750



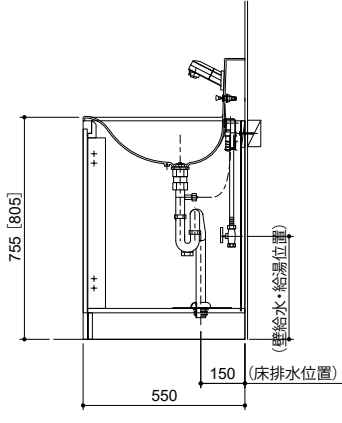
W1200



W900



() 寸法は扉ホワイトタイプを示す



※ [] 寸法は天板高さ805mmの場合
※ 壁給水・給湯位置は設備図面参照

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

